

アウトラインを活用した文章改善

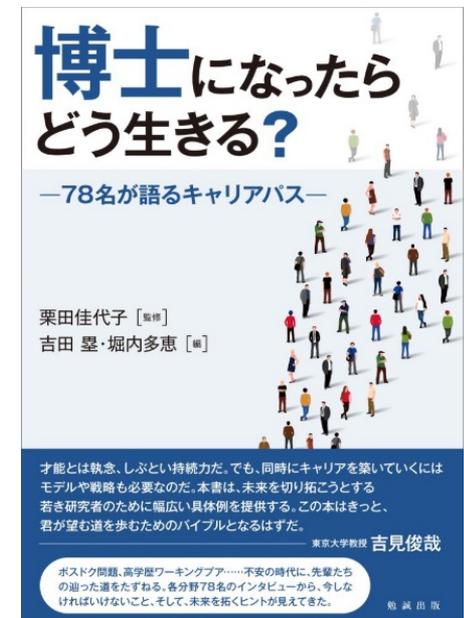
東京大学 大学院工学系研究科
大学総合教育研究センター
吉田 壘

2021年9月8日

自己紹介 ～吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授
- 東京大学 大学総合教育研究センター 高等教育部門長
 - 教育工学（EdTech、ファカルティ・ディベロップメント）
 - オンライン教育の支援（ポータルサイト・OES・CS…）
- 東京大学フューチャーファカルティプログラム（FFP）1期生
 - 授業の面白さに感動
 - キャリアチェンジを決意

• [研究室 HP](#)



ワークショップの目的・目標

- 目的

- より良い文章にするために、アウトライン思考法を学び、活用できるようにする

- 目標

- アウトライン思考法とは何かについて説明できる
- 文章改善の文脈でアウトライン思考法を活用する際のポイントを説明できる
- 文章改善の文脈でアウトライン思考法を実践する

目次

- 利用するツール
- アウトライン思考法
- アウトラインを活用した文章改善
- 文章改善ワーク
- おわりに

利用するツール

- Slido
 - 学生の質問共有 Web サービス
 - 教員から学生に質問をすることも可能
- 学生の使い方
 - <https://sli.do> へアクセスして ID を入力して部屋に入る
 - 自分が聞きたい質問に似た質問がないか確認する
 - 似た質問があれば「いいね」を押す
 - 返信できる質問があれば返信する
- 教員の使い方
 - アカウントを作成する（無料アカウントあり）
 - 質問部屋を作成し、ID をメモしておく
 - ID を伝え、適宜質問に答える / 質問をする (poll)

Discord

- Discord
 - 音声通話やテキストチャットが使えるサービス
 - オンラインのワークスペースとして使える
 - ワークスペースのことを「サーバー」と呼ぶ
- [LearnWiz サーバー](#)の使い方
 - グループワークで利用
 - 事前に詳しい使い方は説明済み（途中参加 ×）
- グループワークをされない方へ
 - 1人用ワークを用意しています（聴講も可）
 - [LearnWiz コミュニティサーバー](#)に話す用のボイスチャンネルの用意あり（サポート無）

LearnWiz CIツール(仮)

- 集合知 (CI: Collaborative Intelligence) ツール
 - 参加者のコメントをリアルタイムにみんなの意見を集約するツール

The screenshot shows a chat window titled "# test" with a blue header. The interface is annotated with several callouts:

- おはようございます**: A callout pointing to the start of the chat.
- テキスト入力部分**: A callout pointing to the text input area.
- 自分のコメント いいね済コメント**: A callout pointing to the user's own comment and a comment with a thumbs-up icon.
- 他者のコメント (一部)**: A callout pointing to a comment with a thumbs-up icon.
- いいなと思ったら 「いいね！」 ボタンを押す**: A callout pointing to a thumbs-up icon.
- 本当?**: A callout pointing to a comment.
- 次の5件を見る 次の表示ボタン**: A callout pointing to a button at the bottom.
- 人気順**: A callout pointing to the top of a list of comments.
- 他者のコメント (全部)**: A callout pointing to a comment with a thumbs-up icon.
- 人気順に表示**: A callout pointing to a comment in a list.

The chat content includes:

- おはようございます
- おはようございます
- 今日は?
- いいなと思ったら 「いいね！」 ボタンを押す
- 本当?
- なんで?
- またね
- お破り
- 入力した文章のテストです
- おはよう
- おはよう
- すごいね！ 1805

アウトライン思考法

アウトライン思考法とは

- アウトラインとは

- 一般的には物事の概要・全体像のこと
- ここでは「伝えたい内容の要素を短いキーワードや文章で表現して羅列したもの」とする
- 例: このスライドの内容自体もアウトライン

- アウトライン思考法とは

- アウトラインを使って物事を整理・思考する方法
- 様々な場面で活用可能
 - 文章作成, 資料作成, ワークショップ開発, 研究計画書作成(学振・科研費), 思考の整理…
- メリット
 - 伝えたい内容の全体像を把握・整理できる
 - 文章や資料の大幅な修正がほぼ無くなる

用語説明

- 要素

- アウトラインに記述する短いキーワードや文章のこと
- 例の A, B, C が要素

- 子要素

- 要素の中に入っているサブ要素のこと
- 例の A に対して, B, C が子要素

- 親要素

- サブ要素を含んでいる要素のこと
- 例の B, C に対して, A が親要素

- インデント（字下げ）

- 子要素を作成するために用いるもの
- 子要素を作りたいときは, 一段階右にインデント

アウトライン例

- A
 - B
 - C

おすすめのツール

- Google ドキュメント (オンライン)
 - 複数人で共同で作成したいときはこちらを使う
- Notepad++ (Windows)
 - 1人で黙々と作業したいときはこちらを使う
- Word, WorkFlowy, Bear プライベートメモ, iCloud メモ, VS コード (Extension の Markdown All in One 追加推奨) ...

スマートインデントできるものがおすすめ
(同じインデントで改行)

文章書くときのポイント

- 読み手と目的を明確にする

- 誰に読んでもらうのかを明確にする
- 何を伝えたいのかを明確にする

- 同じテーマでも読み手と目的が変わると
書く内容が変わる

- 例: ツールの説明文

- 初心者ユーザーの読者
 - ツールのメリットや基本的な使い方を簡易に説明
- 詳細なスペックを知りたい読者
 - 専門用語等を利用して詳細な情報を正確に説明

アウトラインを作るときのポイント

• 作成前

- 最初から完璧なものを目指さない（文章作成中に変わることが多い）

• 作成中

- 伝える上で重要な要素を挙げる
 - 各要素が目的に対して本当に必要なのか，確認する
 - 要素を削除しても内容が伝われば，その要素は不必要
- 各要素の詳細な説明になるように子要素を作る
- 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで作る
- 要素間のつながりがスムーズか確認する

• 作成後

- 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する
 - 文章作成に迷いがなければ，アウトラインの修正は必要なし（整理が必要だと感じたときに修正して文章の構造を再検討する）
- 他の人からフィードバックもらう

アウトラインの作成例 ～好きなもの～

- アウトライン案

- アクティブラーニングの説明
- アクティブラーニングの魅力・意義
- アクティブラーニングを実践してもらうために

アウトラインの作成例 ～好きなもの～

- アウトライン案

- アクティブラーニングの説明

- アクティブラーニングの魅力・意義

- アクティブラーニングを実践してもらうために

アウトラインの作成例 ～好きなもの～

- アウトライン案

- アクティブラーニングの説明

- ただ聞くだけの受動的な学びではなく、自分の考えを書いたり、話したりする能動的な学び

- アクティブラーニングの魅力・意義

- 楽しく学べる

- 実体験

- 深く学べる

- 研究成果

- 成績優秀者も成績が向上する
- モチベーションが高まる

- アクティブラーニングを実践してもらうために

- Aセメスターの吉田が行う授業の紹介

アウトラインの作成例 ～好きなもの～

• 文章案

- いきなりですが「アクティブラーニング（AL）」おすすめですよ！ALとは、ただ聞くだけの受動的な学びではなく、自分の考えを書いたり、話したりする能動的な学びのことで、代表的な例だとグループワークが挙げられます。
- ALの魅力はなんといっても楽しく学べることです。自分自身もALによって考える力が身についたり、他者と協働する方法や重要性を身につけることができました。
- また、これまでの研究で、ALは学習者のモチベーションが上がる、一方的な講義よりもテストの結果が良くなるなど、様々なメリットを持っていることが明らかになっています。
- そんなALに興味を持ったあなた！2021年度Aセメスターに私がALを交えた授業を実施するので、是非体験しに来てみてください！（授業名「新たなEdTechを提案しよう」、「創造的ものづくりプロジェクト・創造性工学プロジェクト」内の「EdTechプロジェクト」）また、大学院生の方には、東京大学フューチャーファカルティプログラムもおすすめです！

アウトラインの作成例 ～好きなもの～

- 文章案（ボールド下線がアウトラインとは異なるが大枠は同じ）
 - いきなりですが「アクティブラーニング（AL）」おすすめですよ！ALとは、ただ聞くだけの受動的な学びではなく、自分の考えを書いたり、話したりする能動的な学びのことで、**代表的な例だとグループワークが挙げられます。**
 - ALの魅力はなんといっても楽しく学べることです。自分自身もALによって考える力が身についたり、他者と協働する方法や重要性を身につけることができました。
 - また、これまでの研究で、ALは学習者のモチベーションが上がる、一方向的な講義よりもテストの結果が良くなるなど、様々なメリットを持っていることが明らかになっています。
 - そんなALに興味を持ったあなた！2021年度Aセメスターに私がALを交えた授業を実施するので、是非体験しに来てみてください！（授業名「新たなEdTechを提案しよう」、「創造的ものづくりプロジェクト・創造性工学プロジェクト」内の「EdTechプロジェクト」）**また、大学院生の方には、東京大学フューチャーファカルティプログラムもおすすめです！**

感想の共有

- (個人) 感想を考えて投稿する (3分)
 - 感想を CIツール(仮) に書き出して投稿する
 - 疑問があれば Slido へ記入する
- (個人) 他者の投稿を確認する (3分)
 - CIツール(仮) で他者の投稿を表示して,
みんなに紹介したいと思ったら「いいね！」ボタンを押す
- (全体) 共有する

アウトラインを活用した 文章改善

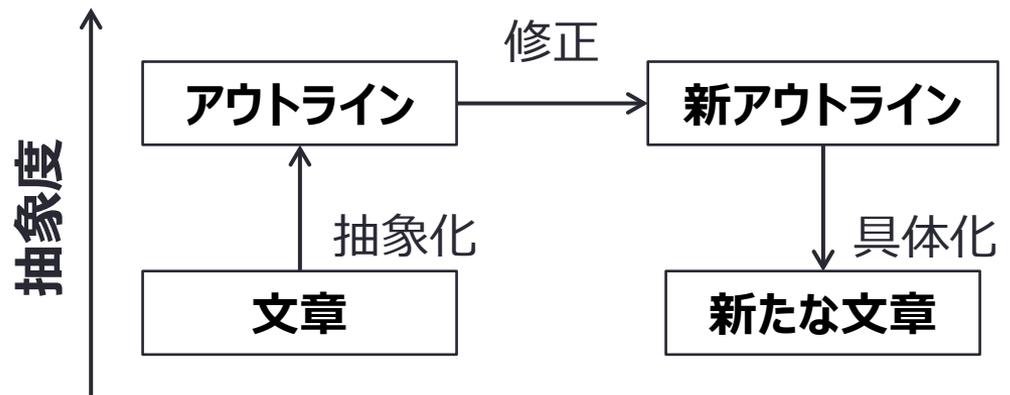
アウトラインを用いて文章を改善する

- 文章のアウトラインを作る
- 文章の新アウトラインを作る
- 新たな文章を作る

普通の文章改善



アウトラインを用いた文章改善



文章からアウトラインを作る方法

- 要素の作成

- 文章をそのまま要素にする（短い文章の場合）
- 文章を要約・抽象化して要素にする

- 要素の配置

- 要素同士の関係性を考える
- 親要素が子要素の説明になるように配置・作成する

- 注意点

- 絶対的に正しいアウトラインがあるわけではありません。目的や視点によって変わります（アウトラインは多様）

短い文章例 ～本文～

・サンプル

- 事件の問題点は、賞味期限切れの材料を使っていたことはもちろん、そのことで責任を追及されたくないという誤った判断のため、問題が発覚したとき、公表しなかったことである。

・書籍の改善案（1文1義）

- 事件の問題点は、賞味期限切れの材料を使っていたことだ。さらに、そのことで責任を追及されたくないという誤った判断、もあった。そのため、問題が発覚したとき、公表しなかった。それも問題である。

短い文章例 ～要素の作成～

- 要素を作る

- 事件の問題点は、賞味期限切れの材料を使っていたことはもちろん、そのことで責任を追及されたくないという誤った判断のため、問題が発覚したとき、公表しなかったことである。

- 要素

- 事件の問題点
- 賞味期限切れの材料を使っていたこと
- 責任を追及されたくないという誤った判断
- 問題が発覚したとき、公表しなかったこと

短い文章例 ～アウトライン案と改善案～

	改善	
	前	後
• 事件の問題点		
• (問題点①) 賞味期限切れの材料を使っていたこと	①	①
• (問題点②) 問題が発覚したとき公表しなかったこと	③	②
• (原因) 責任を追及されたくないという誤った判断	②	③
• 改善案		
• 事件の問題点は、賞味期限切れの材料を使っていたこと、とその事実が発覚したときに公表しなかったことである。事実を公表しなかった理由は、責任を追及されたくないと思ったためである。		

アウトラインを読む順序と
文章の順序を合わせると読みやすくなる

短い文章例 ～文量を減らしたい場合～

- 事件の問題点

- (問題点①) 賞味期限切れの材料を使っていたこと
- (問題点②) 問題が発覚したとき公表しなかったこと
- ~~• (原因) 責任を追及されたくないという誤った判断~~

- 改善案

- 事件の問題点は、賞味期限切れの材料を使っていたこと、とその事実が発覚したときに公表しなかったことである。

要素を減らすことで文量を減らせる

短い文章例 ～文量を増やしたい場合～

- 事件の問題点

- (問題点①) 賞味期限切れの材料を使っていたこと
- (問題点②) 問題が発覚したとき公表しなかったこと
 - (原因) 責任を追及されたくないという誤った判断

短い文章例 ～文量を増やしたい場合～

• 事件の問題点

- (問題点①) 賞味期限切れの材料を使っていたこと
 - (原因) 事業拡大の失敗に伴う財政難
- (問題点②) 問題が発覚したとき公表しなかったこと
 - (原因) 責任を追及されたくないという誤った判断

• 改善案

- 事件の問題点は2つあり、1つ目は事業拡大の失敗に伴う財政難から賞味期限切れの材料を使っていたことである。また、2つ目は責任を追及されたくないと思ったために、その事実が発覚したときに公表しなかったことである。

要素を追加することで
本質的な情報を増やして文量を増やせる

文章改善ワーク

文章改善ワーク

- テーマ 読み手：新聞社の採用担当者
目的：自分を採用してほしい
- 文章案
 - 私が貴社へ応募するのは、貴社が「考える力」を読者へ伝えていると信じるからです。
 - 若年層が新聞離れを起こしています。その理由はインターネットが普及し、情報を手に入れる場所が増えたせいだけではありません。近年、多くのメディアは過激なタイトルを内容の薄い記事に乗せ「思考を停止させる」道具になりました。そして、思考停止の媒体となったメディアを若者は見放しています。
 - しかし、貴社の記事、特に社説やコラムは常に新たな思考を促しています。私は貴社にて「考える力」を伝える一員になりたいと願います。そのためにまず貴社ではいかにして報道内容が企画されていくのかを学びたいため、応募致します。

出典:志望動機が書けない人が陥る3つのワナとその処方箋【新卒向け/添削例文付き】

<http://gaishishukatsu.com/archives/13421>

文章改善ワーク

グループワークしたい人用

- (グループ) アウトライン作成 (10分)
 - Google ドキュメントに作成

1人でワークしたい人用

- アウトライン作成 & 送信 (8分)
 - 手元で作成 & CIツール(仮) に投稿
- CI ツール(仮)で他の人の投稿確認 (2分)

(全体) 共有

- (グループ) 改善の方針を検討 (8分)

- 改善の方針を検討 & 投稿 (6分)
- CI ツール(仮)で他の人の投稿確認 (2分)

(全体) 共有

- (グループ) 改善案を作成 (20分)

- 改善案を作成 & 投稿 (8分)
- 他者の投稿確認 (いいね) (2分)
- 他者の投稿へフィードバック (5分)
- フィードバックを元に改善&送信 (5分)

(全体) 共有

おわりに

おわりに

- アウトラインで考えて、効率的に文章改善しましょう！
- アウトラインの考え方はどこでも通用します
 - 文章作成, 資料作成, ワークショップ開発, 研究計画書作成(学振・科研費), 思考の整理...
- [アンケート](#)にご協力ください！
- [今後の公開イベント](#)
 - [2021年9月8日 19:00-21:00 文章改善ワークショップ](#)
 - [2021年9月10日 19:00-21:00 授業ラボ](#)
- [メーリングリスト](#) (参加方法は2種類)
 - [Web フォーム](#)からの登録 (少々時間がかかります)
 - [Google グループ](#)からの登録
- [オンラインコミュニティ](#)
 - [Discord サーバー](#) で情報共有・交換 (グループワーク用 Discord サーバーとは異なります！)

アウトライン思考法 参考文献

- 基本編
- 文章作成編
 - 実例: Google ドキュメントの使い方
 - 実例: ダージリンの紹介
 - 実例: オリンピックにおけるグラフィックデザイン
- ワークショップ編
 - 第1回 ワークショップを設計する
 - 第2回 スライドを作成する
 - 第3回 ワークショップを実施して改善する
 - 第4回 改善したワークショップを実施する